



常に病める人のかけがえのない命と人間性を 尊重し温かい心で質の高い看護を提供します。

看護部の方針

- 1. 命の尊厳と人権を守り、個人を尊重する。
- 2. 他部門と連携し患者との信頼関係を確立する。
- 3. 看護の独自性を生かし、より科学的・創造的・主体的に看護を展開する。
- 4. 地域の保健教育及び技術、知識を提供することにより、地域住民に貢献する。
- 5. 安全な看護の提供をするために、リスクマネジメントの徹底を図る。
- 6. 個々の経営意識を高め、病院経営に積極的に参画する。

年度目標

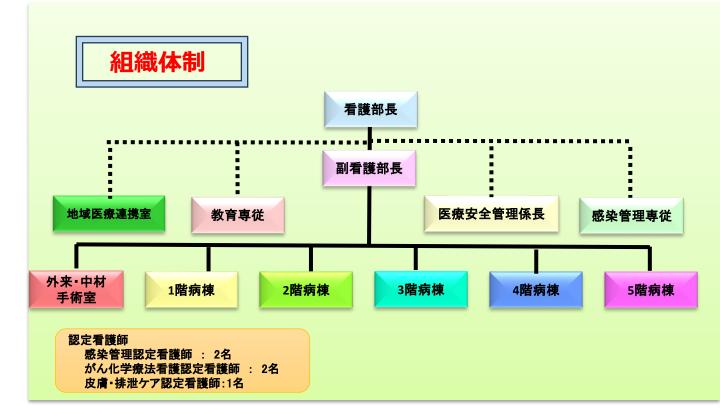
令和6年度 看護部目標

【経営面】

- 1) 職員一人ひとりが病院経営に積極的に参画し、経営目標達成に貢献する。
- 2)安全性・効率性を考慮しながら、抜本的な業務改善を推進する。
- 3) 適正な労務管理及び働き方改革・タスクシフト・ワークライフバランスを考慮した職場環境改善を継続する

【医療面】

- 1) 各部署の専門性に応じて、安全で質の高い看護を提供する。
- 2) 患者の人権及び意思決定を尊重し、高い倫理観に基づいた療養環境を提供する。
- 3) 多職種及び地域と連携しチーム医療を充実させ、継続した看護を推進する
- 4) PPSB体制の強化及びOJTの充実を継続し、多様化・複雑化する医療に対応でき 自己研鑽できる人材を育成する。
- 5) 看護を通して成長できる魅力ある職場つくりをする。



会議・委員会・プロジェクト

会議(委員会)名	主な活動内容
看護師長会議	管理・運営に関する協議を行い看護管理・運営の円滑化を図る
看護師長研究会	質の高い看護が提供できる自律した人材を育成する
副看護師長会議 • 研究会	患者に安全な医療を提供するための指導・管理能力を養う
看護教育委員会	看護職員としての基本姿勢と態度、看護実践能力の向上を図る
看護業務委員会	看護の専門性をめざし看護業務の分析・検討、業務の効率化を図る
看護記録委員会	看護の質の向上をめざし看護記録に関する検討、体制整備を図る
感染リンクナース委員会	ICTと連携を図り、看護の視点を生かして効果的な感染対策を策定し実践する
療養介助職会議•研修	介護業務の質の向上と業務の円滑化を図る
看護助手会議・研修	看護助手業務の質の向上と業務の円滑化を図る
人材確保プロジェクト会議	新採用看護師確保対策として募集活動の企画立案・実施・評価を通して優秀な 人材を確保する
退院支援委員会	患者が満足する退院支援の定着と看護の質の向上を図る
看護の質検討委員会	倫理感受性を高めることで、患者の人権を考慮した看護ケアの提供ができるス タッフを育成する